



平成 27 年 11 月 9 日

各 位

会 社 名 株式会社 共立メンテナンス  
 代表者名 代表取締役社長 佐藤 充孝  
 (コード 9616 東証第 1 部)  
 問合せ先責任者 取締役副社長 上田 卓味  
 (TEL 03-5295-7778)

### 平成 28 年 3 月期第 2 四半期累計期間業績予想と実績値との差異 及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

平成 27 年 5 月 15 日に公表いたしました平成 28 年 3 月期第 2 四半期累計期間の業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。また、最近の業績の動向等を踏まえ、同じく平成 27 年 5 月 15 日に公表いたしました平成 28 年 3 月期通期の業績予想につきましても、下記のとおり上方修正いたしましたので、お知らせいたします。

#### 記

#### 1. 平成 28 年 3 月期第 2 四半期（累計）の業績予想と実績値との差異について

平成 28 年 3 月期第 2 四半期（累計）連結業績予想と実績値との差異（平成 27 年 4 月 1 日～平成 27 年 9 月 30 日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1 株 当 たり 四半期純利益
前回発表予想（A）	百万円 60,800	百万円 4,750	百万円 4,240	百万円 2,740	円 銭 145.11
実 績 値 （B）	66,867	6,153	5,764	3,800	203.76
増 減 額 （B - A）	6,067	1,403	1,524	1,060	
増 減 率 （%）	10.0	29.5	36.0	38.7	
（参考）前期実績 （平成 27 年 3 月期第 2 四半期）	53,574	4,519	4,221	2,726	174.26

平成 28 年 3 月期第 2 四半期（累計）個別業績予想と実績値との差異（平成 27 年 4 月 1 日～平成 27 年 9 月 30 日）

	売 上 高	経 常 利 益	四半期純利益	1 株 当 たり 四半期純利益
前回発表予想（A）	百万円 51,400	百万円 4,210	百万円 2,860	円 銭 151.47
実 績 値 （B）	52,174	5,879	4,096	219.61
増 減 額 （B - A）	774	1,669	1,236	
増 減 率 （%）	1.5	39.7	43.2	
（参考）前期実績 （平成 27 年 3 月期第 2 四半期）	47,426	4,528	3,122	199.59

## 2. 通期業績予想の修正について

平成 28 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	121,700	8,700	7,850	4,500	238.33
今回修正予想（B）	131,600	10,160	9,430	5,420	281.70
増減額（B－A）	9,900	1,460	1,580	920	
増減率（％）	8.1	16.8	20.1	20.4	
（参考）前期実績 （平成 27 年 3 月期）	110,212	8,217	7,663	4,387	275.29

平成 28 年 3 月期通期個別業績予想数値の修正（平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日）

	売上高	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	103,300	7,710	4,880	258.45
今回修正予想（B）	105,600	9,340	5,780	300.41
増減額（B－A）	2,300	1,630	900	
増減率（％）	2.2	21.1	18.4	
（参考）前期実績 （平成 27 年 3 月期）	94,766	8,124	5,152	323.29

## 3. 業績予想と実績との差異及び業績予想の上方修正の理由

当第 2 四半期累計期間につきましては、寮事業において留学生や企業ニーズの増加もあり、当初予想を上回って堅調に推移していることに加え、ホテル事業においてもお客様にご好評をいただき、インバウンドのみならず国内旅行者の増加により当初予想を大きく上回って推移いたしました。この結果、「売上高」、「営業利益」及び「経常利益」並びに「親会社株主に帰属する四半期純利益」及び「四半期純利益」が予想を上回りました。

また、当社及び当社グループの平成 28 年 3 月期通期業績予想につきましても、ホテル事業における新規オープンの開業準備費用を吸収してもなお、当初予想を上回ることが予想されるため、当第 2 四半期累計期間における実績も踏まえ、上記のとおり業績予想を上方修正いたします。

なお、上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因により予想値と異なる場合があります。

（注）当社は、平成 27 年 4 月 1 日付で普通株式 1 株につき 1.2 株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度及び前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1 株当たり四半期純利益」及び「1 株当たり当期純利益」を算定しております。

以 上